苫工同窓会

発行
苫工同窓会本部
幹事長　紺屋　隆
苫小牧市高丘6－22
TEL0144－37－3088

平成29年度 定期総会開催

役員改選

会長　田中　稔氏再選

平成二十九年度定期総会が五月二十七日（土）、グランドホテルニュー王子において会員八十数名の出席のもと、開催されました。

田中稔会長より「苫工同窓会が更に発展するよう今後一層のご協力をお願いします。」との挨拶がありました。

続いて、髙橋豪校長より日頃の協力に対する感謝のことばがありました。

引き続き事務局より報告事項、協議事項の説明があり、決算予算とも原案通り承認されました。

役員改選

本年度は役員改選期のため、第4号議案として協議されました。

審議について、会員の要請により事務局案を提示、満場一致で事務局案が承認されました。

なお、事務局案作成の経過ですが、役員はまだ一期目のため全員留任で進めましたが、一部出身支部より交代要請がありました。本人も納得とのことにより理事会において承認。他の役員は留任し継続となりました。

退任は次の方々です。

・副会長　佐藤直生氏（土49回）
・監　査　澁谷俊一氏（土49回）

新役員は次の通りです
（※新任　敬称略）

・顧　問
橋　浪蔵（化26回）
岩本靖雄（土33回）
・相談役
宇佐美忠義（化25回）
・会　長
田中　稔（土33回）
・副会長
鈴木忠康（土33回）
橋　秋紀（建39回）
石堂鉄雄（土39回）
内田忠吉（電43回）
岩本靖雄（土33回）
※阿萬野一男（土55回）
三石　稔（電49回）
佐々木弥生（建70回）
・監　査
柏倉幸一（化45回）
※岡田修一（土53回）
・幹事長
紺屋　隆（機36回）
・副幹事長
下山正幸（建53回）

感謝状の贈呈

退任に伴い同窓会発展に貢献されました次の方々に感謝状と記念品が贈呈されました。

・佐藤直生様
本部副会長歴任
・澁谷俊一様
本部監査歴任
・（故）日田幸一様
栗山支部長歴任
・大西豊勝様
王子事務支部長歴任

会長二期目に思うこと

会長　田中　稔

私は、平成二十九年五月二十七日に開催された定時総会に於いて、再び同窓会長にご推薦をいただきました。

ふり返りますと、平成二十六年のある日六期上の高名な先輩からお電話を頂戴して、「田中さん、苫工生の伝統は先輩の云うことを聞くことだよねぇ。」と念を押された上で、選考会の総意も固まっているから、同窓会長を引き受けてほしいとのご要請がありました。

浅学菲才の私がお引き受けすべきかを悩み、また高齢の我が身をも考慮した結果、一期だけ義理を果たすつもりでお引き受けし今日に至りました。三年が経過した今回、はからずも二期目をお引き受けすることになりましたが、今後の三年間も他の役員の皆さんのサポートも頂きながら誠心誠意つとめる所存であります。

さて、会長就任三年間で感じたことを率直に申し上げますと、重厚な伝統を有する同窓会ながら、反面、現代の移ろいには馴染まない事柄も目立ちましたので、役員会にはかって改善策を続けてきたところです。

主なところでは、機関紙の編集や記事内容及び紙面印象のこと、ネット社会に対応する会員と事務局の連携のこと、支部組織の配置や総会連絡などの運用のこと等々です。そのいずれも

が同窓会近代化の対策が必要ですが、対策には資金も必要になります。役員の方々とも知恵を絞った結果進展があったので、以下にご報告をします。

まず広報の大事な役割を担ってきた機関紙「六華」は、記事や写真の編集も紺屋幹事長の工夫で充実させて、体裁もB版からA版にしてカラー表紙とし見栄えする機関紙へと変貌しました。また、初めて企業から広告料を頂いて機関紙に掲載して、掲載企業側から求人にもメリットがあると歓迎されています。広告収入は同窓会改革資金になるので、今後も広告枠は増やしていきます。

次に、現代社会では電子

情報の効用は欠かせません。同窓会と会員の双方向ツールとしてホームページを立ち上げてネット世代に向けての対策にも着手しています。多くの同窓生からホームページにアクセスや投稿があれば、情報発受信は軌道に乗ると期待します。

最後は、同窓会組織のことですが、定時総会の参加者がなぜ少ないのかということで考えてみました。現状は、支部組織の大きい大手企業や役所の同窓生には案内が行きますが、支部のない中小企業等々の同窓生への連絡は不完全でした。ある同窓生社長さん曰く「同窓会総会は特別の人の

集まりだと思い出席は遠慮していました。」と話されました。これは私にとっては驚愕で、早速手始めに苫小牧の企業経営者との対話をしています。間もなく五つの支部が誕生することになり、総会情報が行き届く対策も始まりました。いずれはホームページアクセス効果も、総会連絡等の情報連絡に寄与することでしょう。

以上のとおり、同窓会の課題改善は緒に就いたばかりではありますが、会長の私はもとより役員と事務局で今後の三年間も懸命に働きますので、会員諸兄の応援をお願いして、会長二期目就任のご挨拶とします。

懇親会

（福田教頭・南川（定）教頭歓迎会）

総会後、同会場において懇親会が行われました。

岩本靖雄顧問の発声で乾杯。

懇親会では、各支部の状況報告が恒例となっていますが、本年はその前に昨年の秋、野球部監督に就任しました電気科平成5年卒業の平山良行監督の挨拶がありました。「先日の春の大会ではサヨナラ負けを期したが、期待に添うべくがんばりますので、ご声援をお願いします。」と久方振りの苫工OB監査誕生に温かな拍手が送られました。

つづいて小林酒造杜氏・南氏（化59）の協力による抽選会が行われました。

今年はこの他に、田中会長、内田副会長、鈴木副会長から多くの品々の提供があり、賑やかに進められました。

予定時間も進み、リーダーの平山先生のもと、全員で大きな輪になり校歌の大合唱。野球部監督らしい迫力で苫工と参加者に力強いエールが送られました。

締めは山崎晴生元副会長（電31回）の発声で万歳三唱。

来年は95周年の記念の総会でもあり、参加を堅く誓い散会となりました。

新支部誕生

本年度早々、次の三支部が新支部として誕生しました。

苫工同窓会活性化の一翼を担う支部として今後大きく発展するよう期待します。

○盛興建設支部
・顧問　原　広吉（社長・建築48回）
・支部長　大坂勇二（建築50回）
・副支部長　林　良介（建築66回）
・会員数　16名

○山一PS コンクリート支部
・支部長　宇佐美博章（土木55回）
・会員数　10名
（支部会員に社員外の同期生も一部加入）

○タナカコンサルタント支部
・顧問　田中　稔（会社　顧問・土33回）
・支部長　大西　昌志（土62回）
・副支部長　中島　真志（土59回）
・会員数　10名